

## 認定心理士

人間	生物資源	機械情報	国経	教育	PA	LA	観光
比較文化	生物環境	ソフトウェア		乳幼児	MA		
	生命化学	マネジメント			VA		

「認定心理士」とは、「心理学の専門家として仕事をするために必要な最小限の標準的基礎学力と技能を修得している、と社団法人日本心理学会が認定した人」のことです。

認定心理士の資格を取得するためには、日本心理学会認定心理士認定委員会が認定した「資格取得に必要な科目」を履修することが必要で、卒業後の申請により資格が認定されます。リベラルアーツ学科は、資格取得に必要な標準カリキュラムに準拠した授業科目を開講しています。

### 認定心理士の申請条件

- (1) 16歳以降2年以上日本国に滞在した経験を有する者
- (2) 学校教育法により定められた大学、または大学院における心理学専攻、教育心理学専攻、または心理学関連専攻の学科において、認定に必要な科目を修得し、卒業または修了した者、およびそれと同等以上の学力を有すると認められた者
- (3) 以上の条件を卒業見込みの学年度において満たしている場合に申請が可能。卒業後はいつでも可能

### 認定心理士の申請に必要な科目およびリベラルアーツ学科開講科目

資格取得に必要な科目領域		本学科で開講する科目	単位数
■基礎科目 ab各領域4 単位以上、 c領域3単 位以上で合 計が12単位 以上	<b>a 心理学概論</b> 基本主題：心理学概論、教育心理学、基礎心理学 副次主題：心理学史、社会心理学概論、学習心理学概論など	心理学 教育心理学概論	2 2
	<b>b 心理学研究法</b> 基本主題：心理学研究法、教育心理学研究法、心理学実験法など 副次主題：心理統計でない一般統計学など	心理統計学 心理学研究法	2 2
	<b>c 心理学実験・実習</b> 基本主題：心理学基礎実験、心理学実験、心理学実験実習など 副次主題：心理検査法実習、臨床心理学実習など	心理学基礎実験Ⅰ 心理学基礎実験Ⅱ	2 2
■選択科目 defghの5 領域中3領 域以上が各 4単位以上 で、かつ5 領域の合計 が16単位以 上であるこ と	<b>d 知覚心理学・学習心理学</b> 基本主題：知覚心理学、感覚心理学、認知心理学など 副次主題：色彩心理学など	認知心理学	2
	<b>e 生理心理学・比較心理学</b> 基本主題：生理心理学、比較心理学、動物心理学など 副次主題：神経生理学、行動薬理学、動物生態学など	生理心理学	2
	<b>f 教育心理学・発達心理学</b> 基本主題：教育心理学、発達心理学、児童心理学など 副次主題：教育工学、学業不振児の心理など	児童心理学 発達心理学	2 2
	<b>g 臨床心理学・人格心理学</b> 基本主題：臨床心理学、人格心理学、性格心理学など 副次主題：精神医学、行動医学、心身医学など	健康心理学 性格心理学	2 2
■その他	<b>h 社会心理学・産業心理学</b> 基本主題：社会心理学、実験社会心理学、集団心理学など 副次主題：社会学的な社会心理学、心理学的な労働科学など	社会心理学 産業経営心理学	2 2
	<b>i 心理学関連科目・卒業論文・卒業研究</b>	スポーツ心理学 生徒・進路指導の理論と方法(中・高) 教育相談の理論と方法(中・高) プロジェクト(卒業研究)	2 2 2 2
資格取得に必要な単位数			36単位以上

- 申請方法**
- (1) 申請書類の申込(手数料1,500円)により、書類を受け取る。または日本心理学会のホームページからダウンロードする。
  - (2) 申請書類に必要事項を記入し、認定委員会に送付(審査料10,000円)。
  - (3) 審査後、認定された場合は、認定料(30,000円)を納付し、社団法人日本心理学会認定心理士認定証とIDカードを受け取る。

参照：社団法人日本心理学会HP ([http://www.psych.or.jp/n\\_about1/index.html](http://www.psych.or.jp/n_about1/index.html))

(上記の手数料・審査料・認定料は改定されることがあります。)

**ガイダンス** 第1 Semesterにおいて、資格取得のためのガイダンスを開催しますので、必ず出席してください。